

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地産地消推進事業			事業番号	015-039
担当部署名	産業振興	局	農政	部	農水産 課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(7) 次世代につなげる農業の促進	
		有	取組の方向性	①地産地消の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	市内で採れた食材を食べていると答えた人の割合（概ね6か月以内）			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(2)飢餓をゼロに	ターゲット	2.3,2.4	
		有	取組	地産地消の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	市内で採れた食材を食べていると答えた人の割合（概ね6ヶ月以内）			
		有	現状値	【参考値】42.8%(2019年度)	目標値	55.0%(2023年)		
2	関連計画	堺市農業振興ビジョン						
3	事業開始年度	平成 20 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、堺市地産地消推進協議会					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市内の農業者、食品関連事業者、消費者（約83万人）					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺産農産物の地域内利用を促進し、生産量の増加を図るとともに、生産者と消費者とのつながりを深めることで、地域に根差した都市農業を振興する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の給食用食材として、「堺のめぐみ」などの堺産農産物の利用促進</li> <li>・市内小学校で播種、定植、収穫を体験する食育活動などの体験学習</li> <li>・ホームページなどを通じた地産地消に関する情報提供や、イベントへの参加による普及・啓発活動</li> <li>・生産者から堺産農産物を集荷し食品関連事業者へ配送する新たな流通体制の構築</li> <li>・大麦の生産・販売について支援するとともに、堺産大麦を小学校給食の大麦パンに使用</li> </ul>					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市地産地消推進協議会					
10	公民連携・協働事業						

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標	点検年度
	市内で採れた食材を食べていると答えた人の割合（概ね6か月以内）	%	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
			目標値	-	45	47	55
			実績値	43	-	-	-
達成率	-	-	-	-			
	当該指標を選定した理由	堺市基本計画2025のKPI					
	目標値の設定根拠・算出方法	地産地消の推進として堺市基本計画2025のKPIが定められているため目標値を見直した					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	「堺のめぐみ」PR活動実施数	回	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
			目標値	15	15	10	
			実績値	16	4	-	
達成率	107%	27%	-				
	当該指標を選定した理由	「堺のめぐみ」の周知の程度を測ることができる数字					
	目標値の設定根拠・算出方法	過去3年間の実績値の平均値から算出					

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	地産地消推進事業	事業番号	015-039
-------	----------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	3,749	3,752	3,752	3,452	752
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ( )				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	3,749	3,752	3,752	3,452	752
14 人件費 (b)	14,760	14,580	14,760	14,760	14,760
15 年間経費(c)=(a)+(b)	18,509	18,332	18,512	18,212	15,512

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源		
								R2	決算
16 事業費内訳	地産地消推進協議会負担金	R2	決算	3,452	3,452	R2	決算		
		R3	予算	452	452	R3	予算		
	地場産農産物PR委託料	R2	決算	0	0	R2	決算		
		R3	予算	300	300	R3	予算		
		R2	決算			R2	決算		
		R3	予算			R3	予算		
		R2	決算			R2	決算		
		R3	予算			R3	予算		
	R2	決算			R2	決算			
	R3	予算			R3	予算			

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
17 ① 市内で撮れた食材を食べていると答えた人の割合 (概ね6か月以内)	人	353,980	-
② 上記①にかかる年間経費	千円	18,332	18,212
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	52	
備考 (算出についての説明等)	単位当たり経費を分かりやすくするため、成果指標の割合を当該年度3月時点の総人口に乗じた数で算出している		

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	令和2年度は、コロナ禍によりイベント等への参加による県産農産物の普及・啓発活動や学校での体験学習など実施できなかったものが多い。「堺のめぐみ」デザインリニューアルに向けて、商標登録を進めるなど次年度以降への準備を行った。またホームページを通じた啓発活動などに注力し、コロナ禍での活動内容を検討する。
----	---

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>本市農業の大きな課題は、「農業従事者の高齢化に伴う担い手不足」「農空間の保全」であり、課題解決のためには、持続可能な農業を推進する必要がある。</p> <p>そのためには、担い手の確保・育成や農地などの生産基盤を強化するとともに、市民が地元農産物を消費するという産業・経済活動としての循環が必要であり、取組の方向性を「地産地消の推進」と「持続可能な農業振興」と定めている。</p> <p>本市における地産地消の推進は、生産者、流通業者、消費者、JA、行政等で構成する本協議会の活動を通じて実施しており、KPI達成に向けた直接的な事務事業である。</p>
----	---